



2018 年
3 月期

2017 年 4 月 1 日～
2018 年 3 月 31 日

RISMON REPORT

リスモン通信

証券コード:3768

CONTENTS

- P1 株主の皆様へ
- P3 年度総括
- P4 セグメント別業績概要
- P9 財務報告
- P11 IR 関連活動報告
- P13 事業説明会のご案内

第18 回株主総会
にお越しく下さい。

日時:2018 年 6 月 26 日 (火)10:00 ～

場所:東京都中央区日本橋 1-3-13
東京建物日本橋ビル 2 階
コングレスクエア日本橋
コンベンションホール AB

To our shareholders

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当年度は増収・増益となり、7期連続の増配を行うことができました。

2018年度も引き続き増収・増益を達成し、配当につきましても8期連続の増配の実現に向けて進んでまいります。

例年株主総会および事業説明会では、活発な質疑をいただいておりますが、当年度は株主様の人数も昨年の3,069名から4,196名へと大幅に増加しており、より多くの株主様にお越しいただくことを想定しております。

株主総会は私が議長となって進行をさせていただきますが、その後の事業説明会では、中期経営計画の実行責任を担う執行役員が中心となって、事業説明をさせていただきます。

当社事業への理解をさらに深めていただければ幸いです。

引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 藤本太一



INTEGRATION AND VISION

年度総括

当年度は、世界経済や個人消費を背景に、景気は回復基調が続く一方で、米国の通商政策の先行き不透明感、円高進行、人件費や原料価格の上昇に伴うコスト上昇などから、先行きに対する慎重姿勢は根強い状況が続きました。

リスモン・グループでは、主力の与信管理サービス事業をはじめとして各セグメントにおいて堅調に推移したため、売上高は、2,811,396千円(前年度比104.6%)となりました。利益につきましては、一部のセグメントにおいて先行投資が発生したものの、主力の与信管理サービス等の利益の増加が寄与し、営業利益は404,858千円(前年度比106.1%)、経常利益は408,217千円(前年度比105.6%)、親会社株主に帰属する当期純利益は262,052千円(前年度比105.7%)となりました。

第5次中期経営計画最終年度となる2018年度は、過去最高となる売上2,950百万円、利益430百万円を達成するべく、取り組んでまいります。



(後列左から) 奥村社外取締役、堀社外取締役、太田社外取締役、鈴木社外取締役
(前列左から) 菅野取締役 founder、藤本代表取締役社長
※平成 30 年 6 月 26 日付予定

By segment

与信管理サービス事業
リスクモンスター株式会社

ビジネス
ポータルサイト事業
リスモン・ビジネス・ポータル株式会社

BPO サービス事業
リスモン・マッスル・データ株式会社
日本アウトソース株式会社

その他 サービス事業
サイバックス株式会社
利墨(上海) 商務信息咨询有限公司

RISK MONSTER



執行役員 第一営業本部 本部長
小澤秀孝

与信管理サービス事業

リスクモンスター株式会社

与信管理サービス事業は、独自に開発したシステムおよび審査ロジックにより、インターネット経由で即時に審査結果を提供する与信管理アウトソーシングというサービスモデルを開発し、「あなたの会社のe-審査部」を標榜し事業を展開しています。

■業績について
当年度の与信管理サービス事業の売上高は1,755,116千円（前年度比105.9%）、セグメント利益は299,368千円（前年度比127.1%）となりました。
利益率の高いASP・クラウドサービスが堅調に推移したことに加え、コンサルティングサービスが好調だったため、売上高・利益ともに前年度を上回りました。セグメント利益率は、17.1%（前年度14.2%）となりました。2018年度は、前年から取り組んでいるリモートデモ等を利用して営業人員の活動を増加させ、専門のコール部隊の増強やターゲットの絞り込みをして新規獲得活動に注力するほか、既存顧客のフォローはカスタマーセンターにおいて年150回を超えるセミナーを計画しています。また、大阪支社内にデータ工場を新設し、コンサルティングサービスの品質向上や業務効率化等を図ってまいります。

RISMON BUSINESS PORTAL



ビジネスポータル事業部 部長代理
沢田桂

ビジネスポータルサイト事業

リスモン・ビジネス・ポータル株式会社

ビジネスポータルサイト事業では、「もっと安く」、「もっと気軽に」、「もっと簡単に」をモットーに約13万人のビジネスパーソンが毎日利用するインフラサービスを提供しています。多機能グループウェアのASP・クラウドサービスでリーズナブルな価格が特徴です。

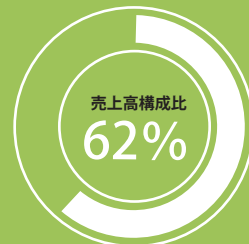
■業績について
当年度のビジネスポータルサイト事業の売上高は557,174千円（前年度比99.2%）、セグメント利益は175,900千円（前年度比91.9%）となりました。
売上高は、ほぼ前年度並みとなったものの、新サービスのマーケティング費用が発生したため、セグメント利益は前年度を下回りました。2018年度は、「もっと簡単に」、「もっと身近に」、「もっと安全に」をテーマに、サイトリニューアルによる利便性強化、設定の簡略化やチャットサポートの導入、ISO20000の取得やグループウェアサーバの仮想化などのシステム安定化を図ってまいります。

TOPICS

- ・名古屋営業所を移転（5月）
- ・格付ロジックを改定（6月・12月）
経済環境の変化等に対応して格付ロジックを改定しました。
- ・海南紐康情報システム有限公司の株式取得手続完了（9月）
サービス開発を担うアライアンス先の一つである海南紐康情報システム有限公司に出資しました。
- ・商談管理・日報管理システム「ハッスルモンスター」サービス提供開始（10月）
現在11,000を超える規模となった弊社の新規会員開拓をサポートしてきた独自の商談管理システムをクラウドサービスとしてリリースしました。
- ・リスモン業界レポート
前年度に続いて、「リスモン業界レポート」を12業種公開しました。
- ・リスモン調べ
マーケティング活動の一環として実施している調査活動「リスモン調べ」を14回公開しました。

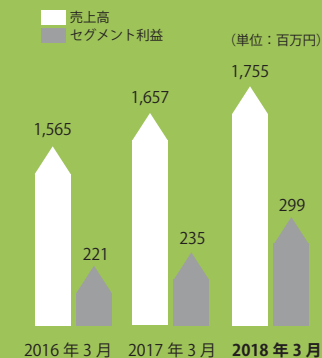
売上高
1,755 百万円

※セグメント間取引消去前の
売上高及び売上高構成比



セグメント利益
299 百万円

●売上高／セグメント利益の推移



TOPICS

- ・クラウド型勤怠管理サービス「J-MOTTO Web勤怠」提供開始（6月）
ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社の勤怠管理システム「AKASHI」をベースにしたクラウド型勤怠管理システムの提供を開始しました。
- ・商談管理・日報管理システム「ハッスルモンスター」サービス提供開始（12月）
10月から与信管理サービス事業の会員を中心に販売していたハッスルモンスターをグループウェアサービス会員向けに提供を開始しました。
- ・J-MOTTOワークフローサービス機能追加（9月・3月）
オプションとして提供してきたワークフローサービスについて、操作性向上のための仕様の変更や機能追加等を実施しました。

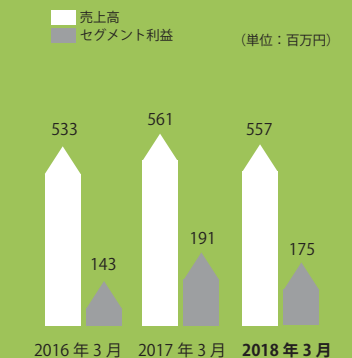
売上高
557 百万円

※セグメント間取引消去前の
売上高及び売上高構成比



セグメント利益
175 百万円

●売上高／セグメント利益の推移



Rismon Muscle Data Nippon OUTSOURCE



執行役員 第二営業本部 本部長
青井貴之

BPO サービス事業

リスモン・マッスル・データ株式会社
日本アウトソース株式会社

BPOサービス事業は、データエントリーを中心としたアウトソーシング事業を展開しています。国内・国外両方に自社センターを持つ強みを生かし、国内センターでは金融機関向けサービス等の安定的な収益を確保し、国外センターを活用して事業拡大を目指しています。また、与信管理サービス事業における440万社のデータベースのメンテナンスや、11,000を超える会員様への毎月の請求など、グループ内の間接業務を一手に引き受け、効率化によりグループのコスト削減に貢献する役割も担っています。

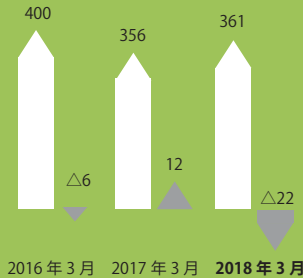
■業績について
当年度のBPOサービス事業の売上高は361,627千円（前年度比101.5%）、セグメント損失は22,750千円（前年度はセグメント利益12,808千円）となりました。
主力のデジタルデータ化等BPOサービスが堅調に推移したことに伴い、売上高は前年度を上回ったものの、新規案件が増加し初期の運用費用が発生したこと、利益率の高い既存案件が減少したこと等により、セグメント損失となりました。
2018年度は、センター毎の採算管理の徹底と国内センター移転をはじめとする業務効率化・改善活動の継続により粗利率の改善を図るとともに、アウトバウンド活動の強化による増収を図ってまいります。

売上高
361 百万円

※セグメント間取引消去前の
売上高及び売上高構成比

セグメント利益
△22 百万円

●売上高／セグメント利益の推移
売上高
セグメント利益
(単位：百万円)



Cybox RISK MONSTER China



教育事業部 部長
立石宏之

サイバックス株式会社
利墨(上海)商務信息咨询有限公司

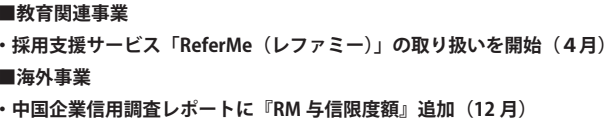
売上高
293 百万円

※セグメント間取引消去前の
売上高及び売上高構成比

セグメント利益
23 百万円

●売上高／セグメント利益の推移
売上高
セグメント利益
(単位：百万円)

売上高構成比
10%



その他 サービス事業

サイバックス株式会社
利墨(上海)商務信息咨询有限公司

■教育関連事業
教育関連事業では、ビジネス関連のeラーニングを中心に、人材開発・教育サービスを提供しています。定額の会費制サービスで300種類を超えるeラーニングと250の公開型の研修が受けられる点が特徴です。
■海外事業
海外事業として、2012年に中国・上海を拠点とする利墨(上海)商務信息咨询有限公司を設立し、在中日本企業を中心にグループウェア・与信管理関連サービスの販売、オフショア開発の受託と、中国におけるアライアンスの拡大に取り組んでいます。

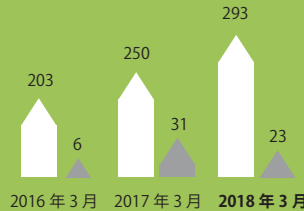
■業績について
当年度の教育関連事業は、定額制の社員研修サービス「サイバックスUniv.」の会員数が1,825会員となり、売上高は順調に推移しました。
当年度の利墨(上海)商務信息咨询有限公司(リスクモンンスターチャイナ)が運営する中国におけるグループウェアサービス等の会員数は650会員となりました。売上高につきましては、中国信用調書の利用が好調に推移しました。
セグメント利益につきましては、教育関連事業において、先行投資費用が発生したため、前年度を下回りました。

売上高
293 百万円

※セグメント間取引消去前の
売上高及び売上高構成比

セグメント利益
23 百万円

●売上高／セグメント利益の推移
売上高
セグメント利益
(単位：百万円)



TOPICS

- 第19回図書館総合展に出展（11月）
図書館運営者にとって最大級のイベントである図書館総合展に出展しました。BPOサービス事業で販売する図書館向けの蔵書管理システム「名館長」はインストール版・クラウド版の両方をラインナップし、学校図書館を中心に公立図書館・官公庁等で幅広くご利用いただいています。
- 国内センターを移転（5月）
業務の効率化等を目的として国内センターを移転し、集約いたしました。

TOPICS

- 教育関連事業
採用支援サービス「ReferMe（レファミー）」の取り扱いを開始（4月）
- 海外事業
中国企業信用調査レポートに『RM 与信限度額』追加（12月）

FINANCIAL REPORT

財務報告

リスモンの直近5期における主要指標の推移をご報告します。

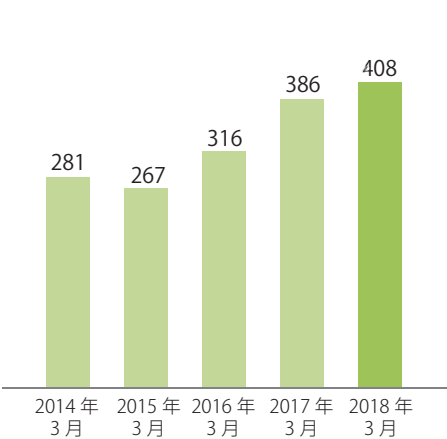
売上高

(単位：百万円)



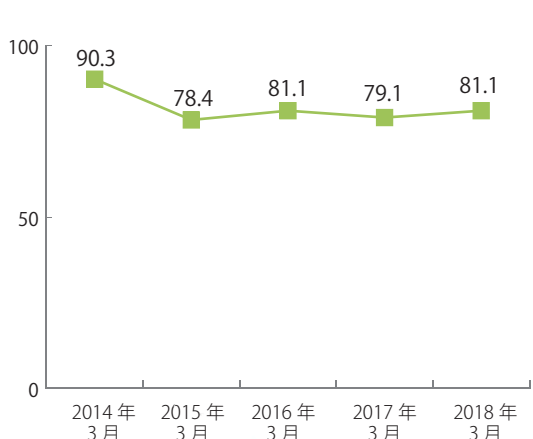
経常利益

(単位：百万円)



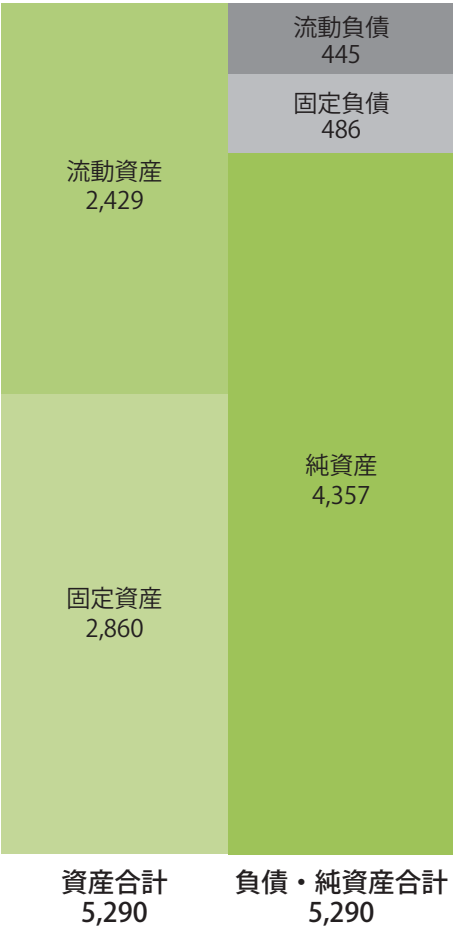
自己資本比率

(単位：%)



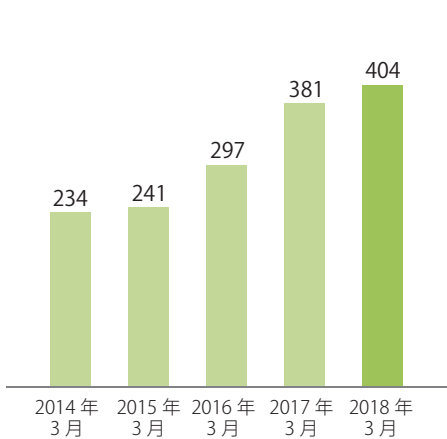
貸借対照表

(単位：百万円)



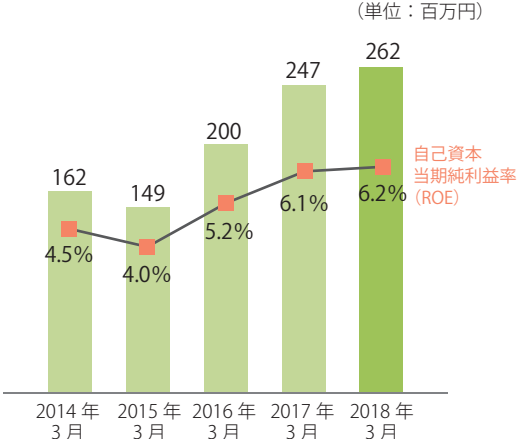
営業利益

(単位：百万円)



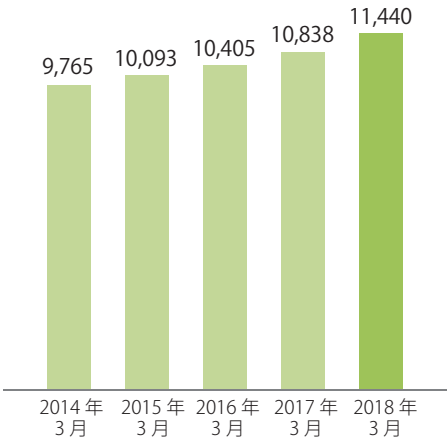
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



会員数

(単位：ID)



IR RELATED ACTIVITY REPORT

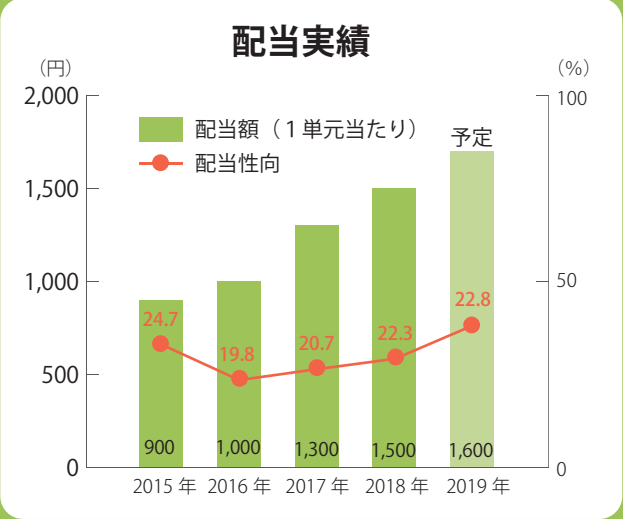
IR 関連活動報告

リスモンの利益還元、情報提供活動をご紹介します。

■配当

当年度は、好調な業績と、目標とする配当性向を勘案し、1株当たり2円の増配となる15円(1単元当たり1,500円)の期末配当をさせていただきました。今回で7期連続の増配となります。なお、リスモンでは長期ビジョンRismonG-20において、2020年度までに配当性向30%を達成することを目指しています。

2018年度は8期連続の増配となる16円(1単元当たり1,600円)の配当を予定しております。



■株主優待

リスモン株式を長期保有していただいている株主様に対して、ご支援にお応えするとともに投資の魅力を高め、長期的に株式を保有いただける株主様をさらに増やしていくことを目的として株主優待を導入しております。

保有期間と株式数に応じた選択式となっており、毎年多彩な商品を取り揃えております。

保有期間 所有 株式数	6 ヶ月以上 1 年未満	1 年以上 3 年未満	3 年以上
	弊社指定商品		
300 株		1,500 円 相当	2,000 円 相当
500 株		2,000 円 相当	3,000 円 相当
1,000 株		3,000 円 相当	4,000 円 相当

■優待商品の一部



※写真はイメージです。

■自己株式の取得

2014年度以来継続的に実施している自己株式の取得を当年度も実施いたしました。

リスモンではRismonG-20の間に配当と自己株買いを合わせた総還元性向で60%の株主還元を目標としております。2017年度の総還元性向は、88.5%となりました。

	2015 年度	2016 年度	2017 年度
総還元性向	60.70%	48.81%	88.46%

■情報発信

より多くの方に、リスモン・グループを知っていただくための取り組みとしてPR動画を公開しております。与信管理の要となる「信用」をテーマに街頭や職人の方など、様々な方にインタビュー形式でお話いただく内容になっています。

2017年9月より順次配信し、既に35万を超えるアクセスをいただいています。



<http://www.riskmonster.co.jp/rismon-ch/>

QRコードなら
簡単アクセス！



BUSINESS BRIEFING SESSION

今年も事業説明会を開催します！

■事業説明

株主総会後に、事業説明会を開催します。中期経営計画の執行責任を担う執行役員より、最終年度を迎えた第5次中期経営計画の進捗状況と事業概要について、ご説明させていただきます。

説明の後には質疑応答の時間も予定しておりますので、活発な質疑をいただければと存じます。

■アナリストレポート



データ工場 工場長
首席アナリスト 川本聖人

事業説明会にて、弊社データ分析部門であるデータ工場の首席アナリストより、倒産状況や業界トレンドについてレポートさせていただきます。

■来場者プレゼント

ご来場いただきました株主様にはマスコット「リスモング」のぬいぐるみなどのお土産もございます。是非お持ち帰りください！



リスモング

■当日のプログラム

- 1. 趣旨説明 (代表取締役社長 藤本)
- 2. アナリストレポート (データ工場長 川本)
- 3. 事業説明
 - 与信管理サービス事業 (執行役員 小澤)
 - BPO事業・教育事業 (執行役員 青井)
 - 開発部門 (執行役員 奥山)
 - 管理部門 (執行役員 竹森)
- 4. 質疑応答



(左から) 奥山執行役員、川本データ工場長、小澤執行役員、竹森執行役員、青井執行役員

■前年度事業説明会アンケート結果 (一部)

前年度の事業説明会は50名を超える株主様にご参加いただきました。ご参加いただきました株主様のアンケート結果をご報告します。

